

こんにちは！  
印西市議会の皆さん！

古賀市議会の  
議会改革の歩み  
～政策推進会議を中心に～

	印西市	古賀市
人 口	1 0 9, 4 4 2 人	5 9, 3 4 6 人
世帯数	4 4, 5 5 0 世帯	2 6, 5 7 8 世帯
面 積	1 2 3. 7 9 平方 k m	4 2. 0 7 平方 k m
議員数	2 2 人	1 9 人

(2022年10月末) (2022年9月末)

2022年11月14日(月)

奴間健司 (議会運営委員会委員長、政策推進会議会長)

# 議會基本条例

# 議会運営委員会



議会運営委員会（2021年12月24日）  
※オンライン会議について協議

委員名	会派
奴間健司（委員長）	友和
井之上豊（副委員長）	公明党
福崎トビオ	自由クラブ
伊東洋子	山海会
松島岩太	自由クラブ
村松謙二	市民クラブ
田中英輔（委員外議員）	副議長

# 古賀市議会の歩み

模索

1995年

- 「議会だより」の発行
- 議会閉会中の所管事務調査
- 一日一委員会の開催
- 議長裁量による一問一答

検討

2007年

- 議会活性化特別委員会
- 議会基本条例の視察研修
- 三重県議会事務局次長による研修会
- 「基本条例は、来任期における重要な検討課題」

実現

2011年

- インターネット中継・録画配信の開始
- 2014年4月、議会基本条例の施行
- 災害対応要綱や看護大学とのパートナーシップ協定

定着

2015年

- 議会改革の定着、継続
- まち・ひと・しごと地方創生対応
- スマホ、iPad対応
- 政策推進会議提言

継続

2019年

- 議会改革の継続
- 政策推進会議・気候変動
- コロナ対応と基本条例検証
- オンライン対応
- 「大綱質疑」の定義
- タブレット導入

# 議会基本 条例

2  
年  
間  
の  
検  
討

8  
ヶ  
月  
の  
準  
備

実  
践

この8ヶ月間の  
経験が大きなき  
特徴でした

## 議会基本条例制定を掲げた議長就任（2011年5月）

議会基本条例等調査特別委員会設置（2011年6月22日）

先進地視察

ワーキングチーム

市民アンケート

パブリックヒアリング

田中孝男先生研修会

素案検討小委

条例案検討小委

市民説明会

議会基本条例等調査特別委員会最終報告（2013年3月26日）

議会基本条例案賛成多数で可決  
（賛成13：反対5、2013年6月19日）

議会基本条例施行準備会設置（2013年8月22日）  
答申（2014年3月20日）

議会基本条例施行に向けた会議規則改正案  
全会一致で可決（2014年3月27日）

議会基本条例施行（2014年4月1日）⇒議会報告会

- 会議規則改正
- 議会報告会  
実施要綱
- 政策推進会議  
運営要綱
- 議会全員  
協議会規定



# 議会基本条例制定をめぐる論点

## ①議会基本条例はなぜ必要なのか

- 議長裁量、申し合わせ⇒基本条例に基づく議会活動
- 自治法の定め⇒議会報告や政策提言機能の根拠
- 議員個人、会派の活動⇒議会としての活動
- 討論⇒議員間討議
- 一問一答、執行部の反問権、改選時の研修

## ②政策推進会議、議会報告会

# 自由討議の活用

## 議会基本条例で自由討議尊重を規定

- 基本条例 第4条第1項  
議員は、議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを十分認識し、**議員相互の自由な討議を尊重しなければならない。**

## 会議規則で自由討議の運用を規定

- 会議規則第52条の2、第115条の2  
質疑終了後、議長（委員長）が必要があると認めたとき又は動議があったときは、会議に諮って**自由討議を行うことができる。**
- 会議規則第60条、第122条 質疑、自由討議又は討論が終わったときは、議長（委員長）はその終結を宣言する。<sup>7</sup>





**第13回 市民フリースピーチ 発言者募集**

テーマ 犬山市の市政全般・一般事務など

犬山市を良くする素敵なアイデアを、議場でスピーチしませんか！みんなで住むまちだから、みんなの目線で気が付いた提案をお待ちしています。

「中学校制服で、女子もズボンがほしい！」そんなスピーチから、中学校の制服が変わりました！  
【第4回フリースピーチ】

**募集期間** 令和4年4月25日(月)～令和4年5月24日(火)午後5時(必着)

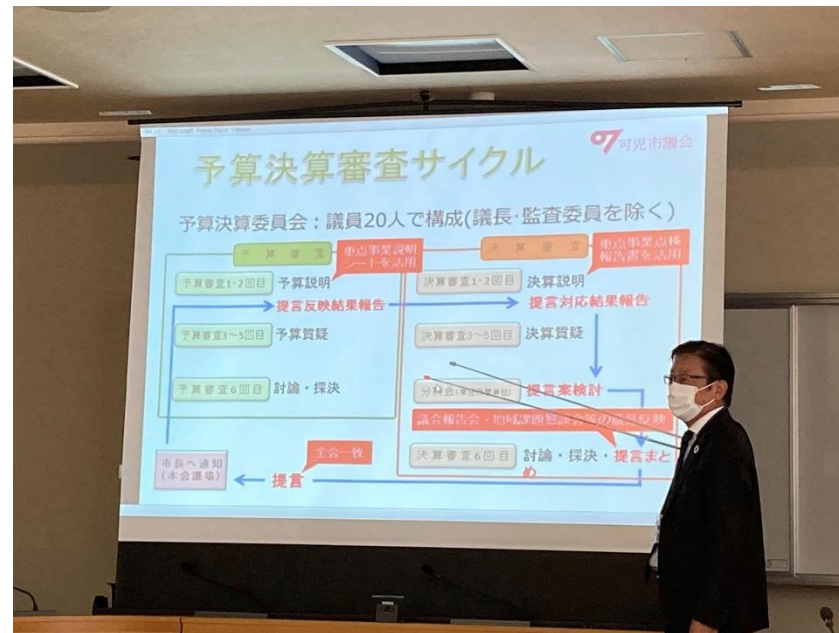
【発言時間】1人5分以内 【定員】7名(応募多数の場合は抽選。ただし発言内容により許可できない場合があります) 【応募資格】市内在住・在勤・在学(年齢制限なし) 【申込方法】所定の申込書(市ホームページからダウンロード、または議会事務局にて配布)を議会事務局(市役所6階)に持参・メール・FAX・郵送のいずれかの方法で 【注意事項】発言に関する資料の配布を希望される方は、申込時に1部ご提出ください。(配布資料はスピーチ時に使用するもので、A4両面1枚まで)

【お問合せ】犬山市議会事務局(市役所6階)  
〒484-8501 犬山市大字犬山字東畑36番地  
電話 0568-44-0307/FAX 44-0368  
Eメール 300100@city.inuyama.lg.jp

**日 時** 令和4年6月13日(月) 午後3時30分から  
**場 所** 犬山市役所6階 議場

**犬山市議会**  
市民が議場で5分スピーチ  
全議員が市民提言を受け止める

古賀市議会・議会運営委員会の視察		
視察地	日程	テーマ
愛知県犬山市議会	10月11日(火)	市民フリースピーチ制度について
岐阜県可児市議会	10月12日(水)	予算・決算を効率的に行うために取組や日程について 委員会で提言等を取りまとめるための委員会運営の在り方
参加議員 (計8人)	委員長 奴間健司(友和)、副委員長 井之上豊(公明党) 委員 福崎トビオ(自由クラブ)、伊東洋子(山海会)、松島岩太(自由クラブ) 村松謙二(市民クラブ)、委員外議員 田中英輔(副議長) 結城弘明議長	



**可児市議会**  
決算審査から  
議会として  
提言を提出  
次年度予算に  
反映





# 政策推進会議

# 政策推進会議



役員会（2020年5月7日）

全体会は議長除く議員18人で構成

役員名	会派
奴間健司（会長）	友和
中野敦史（副会長）	自由クラブ
田中英輔	副議長
井之上豊	公明党
伊東洋子	山海会
村松謙二	市民クラブ

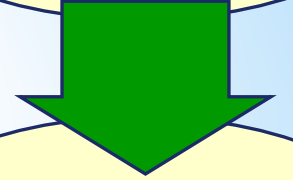
# 政策推進会議の役割

## 議員全員で 政策立案を推進します

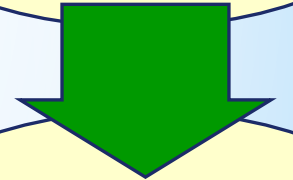
### 議会基本条例・第13条

- 市政に関して重要なものについて、議員間で共通認識及び合意形成を図り、政策立案を推進するため、**政策推進会議**を開催することができる
- 提言として取りまとめたものについて市長等に報告することができる

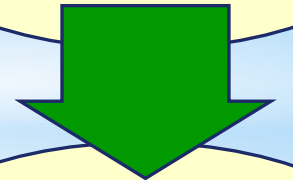
議員間  
共通認識



合意形成



政策立案



市長提言  
政策条例

# 議会基本条例第13条

## 政策推進会議運営要綱

### 所掌事務

- ①政策課題の決定
- ②調査研究の実施
- ③政策的条例案の策定
- ④市長に対する政策提言の報告

### 会議

- 会長が招集し主宰する
- 定足数は構成員の過半数
- 会議の議事は、出席した議員の過半数でこれを決定し、可否同数のときは、会長の決するところによる

### 役員会

- ①政策課題の募集及び選定
- ②政策課題発表会の企画及び実施
- ③議会報告会を受けた政策課題の発意
- ④緊急性及び必要性が高いと役員会が認める政策課題の発意

### 作業部会

- 推進会議は、所掌事務を具体的に調査研究するため、作業部会を置くことができる



# 政策推進会議の実績

議会  
災害対応

2015年1月

議会災害  
対応要綱

災害時議員  
行動マニュアル

地域  
公共交通

2017年2月

公共交通体系  
確立に向けた提言

※バス乗車調査  
※市民アンケート

地域  
防災

2018年6月

地域防災提言  
※防災基本条例の  
早期制定  
※発災後72時間の  
行動パターン

気候  
変動

2021年  
11月

地球温暖化対策  
政策提言  
ゼロカーボンシティ  
宣言など

# 2回目となる政策テーマ発表会

## 6人が8テーマを発表

2019年  
10月18日

- ①福岡堅樹選手の名誉市民顕彰
- ②古賀市健康づくり条例の  
議員提案
- ③移動手段確保のための  
「こがバス」再編計画の提言
- ④公共交通について  
(コガバス路線拡大)
- ⑤環境について (プラゴミ削減)
- ⑥ユニバーサルマナー  
宣言都市古賀を目指す
- ⑦農林業の振興
- ⑧気候変動 (地球温暖化)  
に対する対応



役員会  
で選定

全体会  
で決定

# 政策推進会議

# 気候変動に関する研修

テーマ	講師	実施日
① 2100年の天気予報	環境省作成	2019年12月18日
② 壱岐市の気候非常事態宣言	壱岐市SDGs 未来課長	2020年1月20日
③ 地球温暖化と自然災害・熱中症	粕屋北部消防署	2020年6月18日 オンライン研修会
④ 地球温暖化対策実行計画	古賀市環境課	2020年9月18日
⑤ 企業における取組・蓄電池	正興電機製作所	2021年1月19日 オンライン研修会
⑥ 地球温暖化に取り組む市民活動	市民3人の講師	2021年4月20日
5月：温暖化対策改正案成立 2050年ゼロ明記		7月：温室効果ガス削減政府案公表 全体26%から46%削減に

# 壱岐市の「気候非常事態宣言」 SDGs未来課長を講師に研修



第2回目の政策推進会議全体会研修会  
2020年1月20日

● 「小さなことでも  
姿勢を示すことが大切」  
「地球環境が取り返しが  
つかなくなる前に行動を」  
(講師の言葉)





オンライン研修会・粕屋北部消防本部



オンライン研修会・第1委員会室

## 古賀市議会政策推進会議 オンライン研修会(6月18日)

地球温暖化と自然災害・熱中症について学ぶ

西日本新聞記事  
6月23日朝刊

古賀市議会と消防が  
オンライン会議研修

コロナ対策注意喚起

古賀市議会全議員で構成する政策推進会議は18日、粕屋北部消防本部(同市)とオンライン会議システムを使った研修会を開いた。今夏は風水害対策に加え、新型コロナウイルス感染症と熱中症への備えが大きな課題となる。議員たちは消防職員の講義を聞きながら、例年とは異なる非常

事態への認識を新たにした。

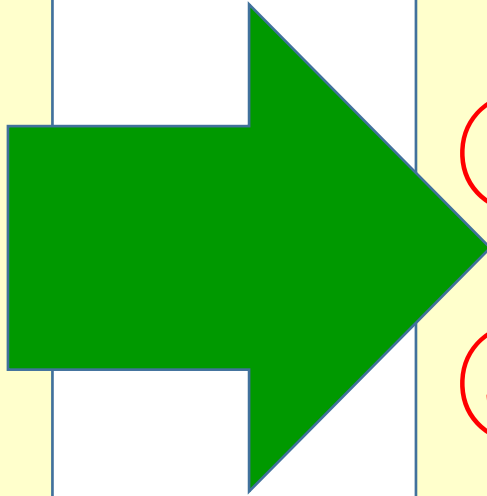
同消防本部は新型コロナウイルスにより生活様式が変わる中、注意が必要な局面について説明。特に感染予防のマスク着用で体に熱がこもり、熱中症の危険性が高まることから、「マスクを外しての休憩と、早めの補水が重要」と指摘した。

また「新型コロナウイルスと熱中症は発熱や倦怠感など症状が似ていて見分けにくいケースがある」と注意喚起。搬送の際は消毒や防護を徹底することなど、医療側との緊密な連携が必要であることを説明した。

(今井知可子)

# 政策推進会議の進め方

- ①気候変動の学習
- ②先進事例の調査
- ③古賀市の現状
- ④議員間の討議



- ①市長への提言
- ②条例案の提出
- ③都市宣言
- ④その他



# 合意形成に向けた創意工夫

役員会での  
議 論

2班に分けて  
グループ討議

新たな試み

全体会での  
研修、行動

重要度を探る  
アンケート

行動調査

全体会での  
議 論

簡易採決か  
過半数採決か

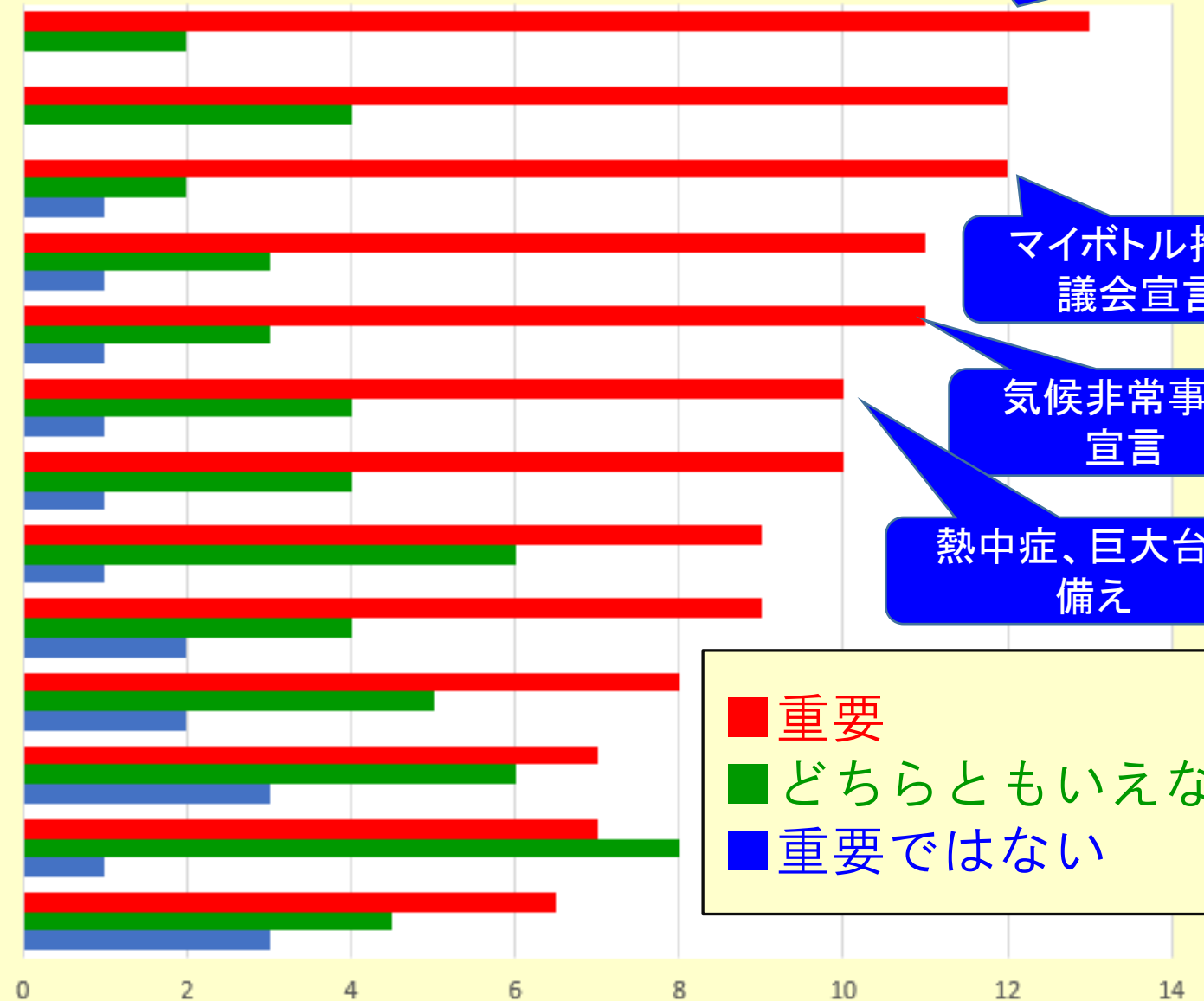
市長への提言

議決を要する  
宣言、条例

# 地球温暖化対策・提言内容の重要度意向調査

プラ削減、マイボトル推進

プラスチック削減、マイバッグ、マイボトルの推進  
地球温暖化について市民に周知・啓発.市民、団体、事業所表彰  
マイボトル、マイバッグ推進・古賀市議会宣言  
地球温暖化の気候変動問題に対して林活議連の再稼働  
気候非常事態宣言やゼロカーボンシティ宣言の提言  
熱中症予防、豪雨、巨大台風に対する備え、情報提供と避難対策  
気候非常事態宣言やゼロカーボンシティ宣言を求める決議案  
「脱炭素地域をめざす基本条例」などの政策条例  
2022年度の施政方針をにらんだ提言(11月)  
太陽光、蓄電池設置補助、初期投資ゼロ円プラン活用  
第5次総合計画への提言(8月パブコメ終了前)  
うちエコ診断、エコふぁみの活用普及  
第5次総合計画に対する提言



マイボトル推進  
議会宣言

気候非常事態  
宣言

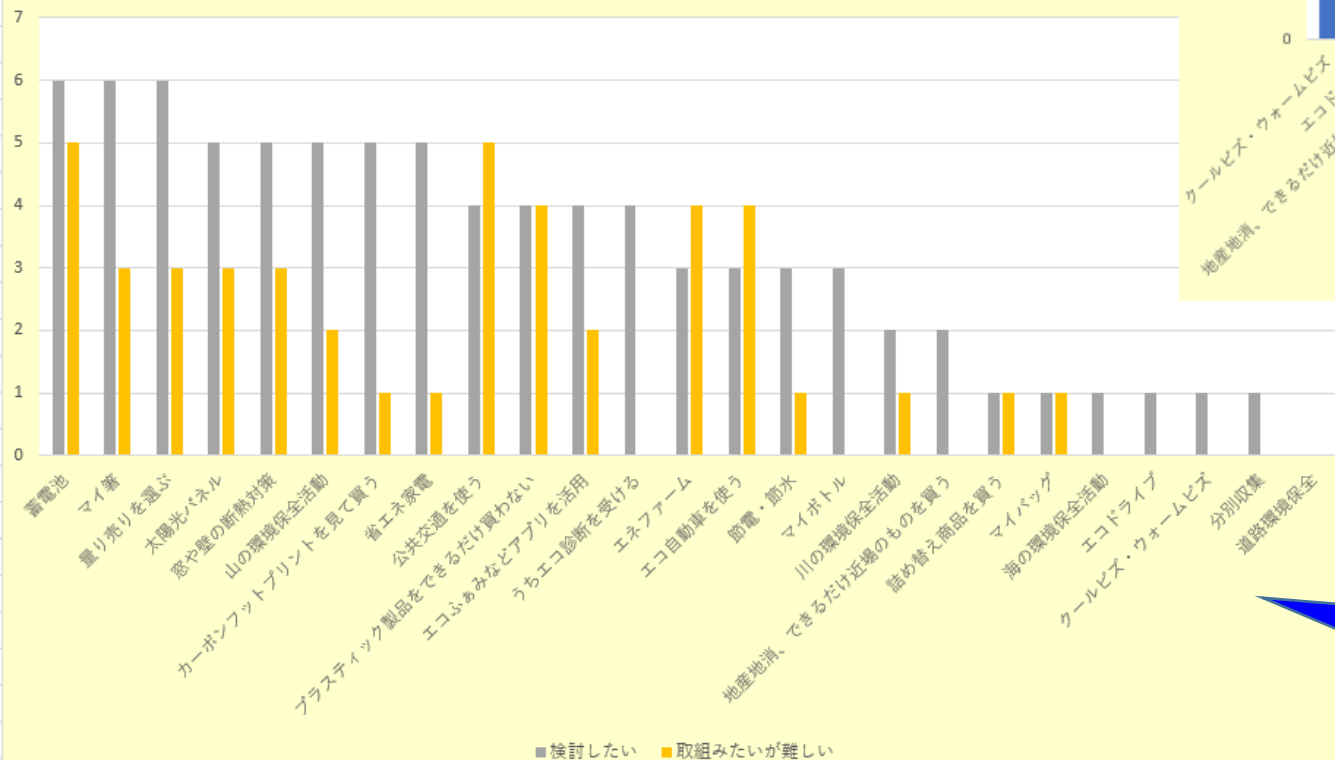
熱中症、巨大台風  
備え

■ 重要  
■ どちらともいえない  
■ 重要ではない

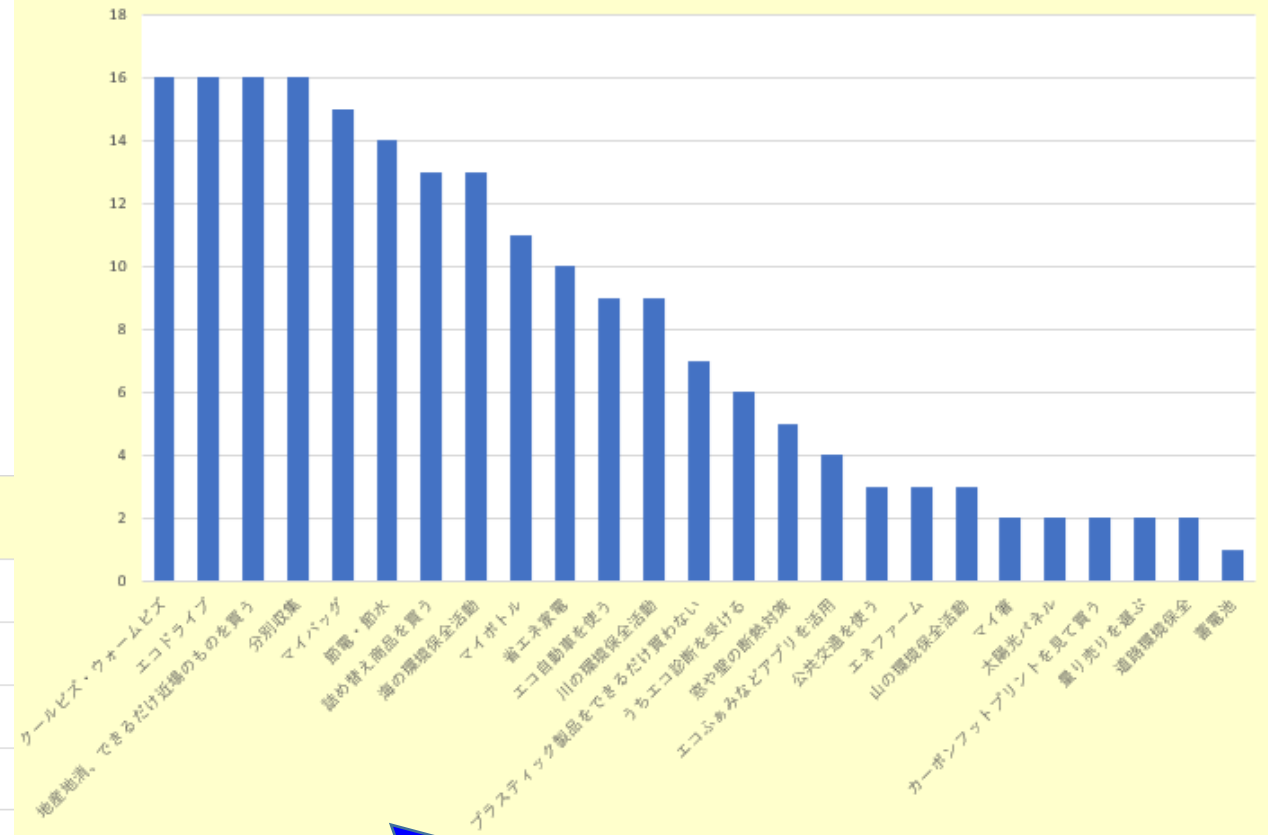
重要度  
意向調査

# 地球温暖化 対応調査

地球温暖化対応行動「検討」、「行いたいが難しい」多い順



地球温暖化対応行動 「行っている」 (2022年2月10日集計)



地球温暖化対策で行っていること

地球温暖化対策で  
検討したいこと、難しいこと

# 2年間の研修・議論を経て政策提言

## 2021年11月25日

### 地球温暖化に対する 議会の政策提言

- ① **ゼロカーボンシティ宣言**を行うなど  
市としての姿勢や目標を明らかにすること
- ② **4 R運動**推進や**公共交通利用促進**など市民の  
行動変容を促す周知・啓発に取り組むこと
- ③ 山、川、海とつながる特徴を踏まえ、  
**プラスチックごみ削減**運動を広げること
- ④ 公共施設をはじめ**太陽光・蓄電池設置**など  
再生可能エネルギーの導入を促進すること
- ⑤ 異常気象が引き起こす**熱中症、土砂災害、  
暴風雨**などに対する備えを促進すること



議会として  
市長に政策提言  
2021年11月25日



田辺市長、本会議で  
ゼロカーボンシティ宣言  
2021年11月30日





# 古賀市議会の取り組み 月刊ガバナンス2月号に掲載 政策推進会議の地球温暖化対策 提言を紹介





# 災害時の議会対応

## 災害対応

## 災害時の議会対応に関する主な経過

2011年	3月11日	東日本大震災 災害時の議会の役割について議論
2015年	1月31日	政策推進会議全体会で災害対応要綱、行動マニュアル策定を了承（5年後のコロナ対応に役立つ）
2016年	10月14日	議会運営委員会で滋賀県大津市議会の議会版BCP視察
	12月16日	古賀市議会のBCP策定に向けて議長から諮問
2017年	1月6日	議運で正副委員長案を提案
	2月7日	議会版BCPについて集中審議、議長へ答申
	6月27日	議員全員協議会で「議会版BCP」を了承
2018年	6月	政策推進会議、地域防災について市長に提言
2020年	3月6日	災害対応要綱に基づきコロナ対策会議を設置
	4月3日	議会基本条例の検証を議運委員長発議
	5月11日	災害対応要綱改正について議長から諮問
2021年	1月15日	議運で合意、3月議会に基本条例改正案等提出予定

古賀市議会・議会基本条例等の検証  
コロナ対応踏まえ9ヶ月間の議論

2020年4月3日 議会基本条例検証(委員長発議)

5月11日 災害対応要綱検証(議長諮問)

現 行

議会基本条例  
災害対応規定がない

災害対応要綱  
感染症対応がない

時系列行動パターン

行動マニュアル

本会議BCP

感染症流行時の議会対応 申し合わせ事項  
2020年11月30日・全協  
感染拡大を想定した緊急対応

この申し合わせは  
修正し「早見表」として  
確認(3月26日)

議会基本条例の改正

会議規則の改正

災害対応要綱の改正

災害等対策会議の新設

災害時議員行動マニュアル

議会業務継続計画  
BCP (第2版)

- ①改正案を賛成全員で可決
  - ②要綱などを議員全員協議会で了承
- (2021年3月26日)

第3条(議会の活動原則)に  
第3条の2(災害等発生時の  
対応)を追加等

協議または調整を行う場に  
災害等対策会議を追加等

委員会と災害等対策会議  
議会機能の有無の判断  
感染症対応の追加等

設置の基準  
招集、会議、廃止の基準  
所掌事務に感染症を追加  
オンライン会議対応を追加等

感染症発生時の行動  
マニュアルを追加等

災害発生時判断の流れを明記  
閉会中のBCP事案発生の流れ追加  
議会機能が失われた状態を規定等

# 議会基本条例に災害等への対応を追加

## (議会の活動原則)

第3条 議事機関、市政運営状況の監視と評価

2 市民参加の機会の拡充、政策提言・立案の強化

3 情報公開、議決・運営について説明責任

4 市民に分かりやすい議会運営、条例等の見直し、改革

5 市民の議会への関心が高まるようわかりやすい視点、方法、資料等による議会運営

## (災害等が発生した場合の対応)

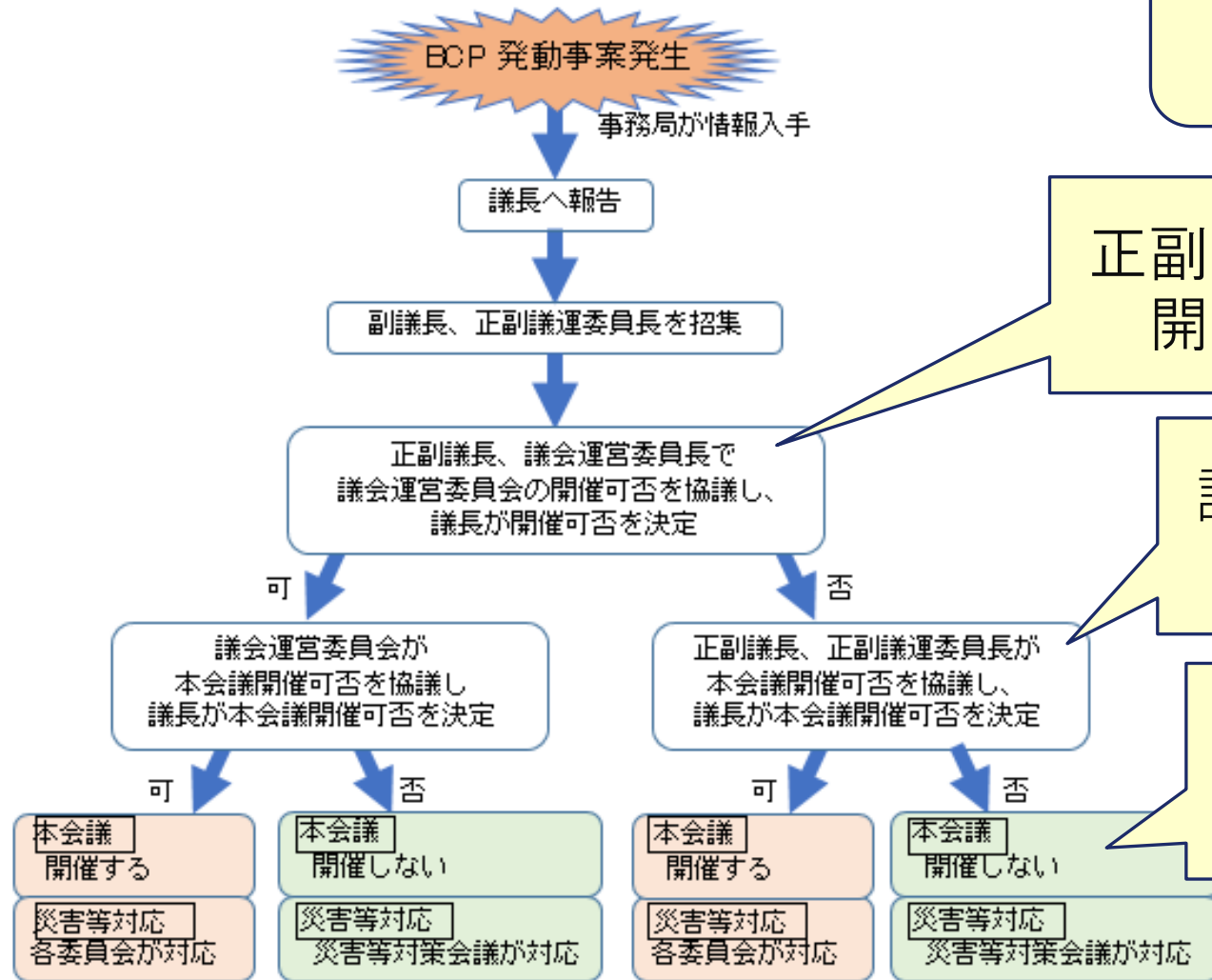
第3条の2 災害、感染症の流行その他の不測の事態が発生した場合においても前条に規定する議会の活動原則の維持に努めなければならない。

2 議会の対応に関し協議または調整を行うため、災害等対策会議を設置することができる。

3 災害等が発生した場合における議会の対応に関し必要な事項は別に定める

## 1. 災害等発生時における定例会、臨時会の議会運営の判断の流れ

災害等発生時における定例会、臨時会の議会運営の判断は、以下の流れで行う。



※本会議を開催しないと決定するときの例として、以下のような場合が考えられる。  
・議員が被災や感染症罹患により本会議や委員会に出席ができず、本会議や委員会の開催に必要な定足数に達しないことが見込まれるとき。  
・議場が被災又は感染症消毒により使用できないとき。  
・定足数を満たすことは見込めても、市執行部が災害の復旧、感染症の流行防止の対応等に専念したいとの申し出があり、議事機関としての機能が有効に発揮できないとき。

## 定例会、臨時会の議会運営に関する判断の流れ

正副議長、議運正副委員長で議運の開催の可否を協議し議長が決定

議運の開催の可否に応じて本会議の開催の可否を協議し決定

本会議の開催の可否に応じて災害対応を判断（委員会か災害等対策会議か）

本会議を開催しない判断根拠を規定  
定足数、議場使用不可、  
執行部の申し出

ご清聴ありがとうございました。  
今後も情報交換、経験交流を  
お願いします。